

平成29年度事業報告書

平成29年度は、平成29年度からスタートした『新10年経営計画』に基づき、各事業を執行しました。

利用状況については、年間利用者46.3万人の目標に対して、44.8万人と1.5万人減（▲3.3%）、事業収益については、負担金収入を除いた事業収益は、7億6,350万円の目標に対して1,864万円減（▲2.5%）の7億4,486万円となりました。

損益においては、最低賃金の見直し、修繕の実施、バス購入に伴う減価償却費の増、電気料金、ガス料金等の値上げに伴う水道光熱費の増により、費用増となり、税引前で約1,351万円（対前年1,238万円の減）、税引後で約1,070万円（対前年▲931万円）の黒字となりました。その結果、正味財産は5,456万円となりました。

各部門の利用状況等は以下のとおりです。

I 勤労者福祉事業等

1 雇用促進、就業支援事業

札幌商工会議所と連携し、近隣小中学校をはじめ市内高等学校のインターンシップを受け入れました。（13校81名）

2 地域関連事業

地域社会への貢献を目的として、『スローライフ・イン・に～よん』事業をはじめとする町内会、商店街、料飲店協会等が主催する事業に積極的に参加・協力し、地域交流、活性化に取り組みました。

主な事業としては、以下のとおりです。

- (1) 暴力追放街頭啓発活動（1月以外の毎月1回：日曜日以外の10日に実施）
- (2) アダプトプログラム清掃作業（4月～9月、第3日曜日）
- (3) 古紙回収事業（通年）
- (4) フラワーロード事業（6月初旬～10月初旬）
- (5) ノースロード24フェスタ（7月26・27日：屋外（正面）、広場他）
- (6) 24「ワンコイン商店街」（9月9日：広場）
- (7) 24はしご酒（10月19日：広場）
- (8) 北海道日本ハムファイターズ選手交流会（12月17日：広場）
- (9) 24ロードウインターフェア（年末、12月29・30日抽選会：広場）
- (10) に～よんアイスキャンドルナイト（1月22日～1月24日：広場、小公園他）
- (11) に～よん音楽祭（1月28日：音楽ホール）

3 環境関連事業

平成22年1月から開始したESCO事業の充実を図り、省エネルギーに努めましたが、目標達成率は、96.6%と昨年度に比べ1.9ポイント下回りました。この要因は気温の変動、並びに施設の稼働の状況等によるエネルギーの消費量が多くなってしまったことです。CO₂の排出量は2,157.7tとなり、ベースラインとの比較においては、約29.1%の削減効果を見えています。

II 札幌サンプラザ運営事業

1 プール

教室運営では、短期教室の開催に併せ、新規入会キャンペーンを実施し会員増に努めると共に子ども対象のキャンプ、成人向けの日帰旅行などのイベントを開催し会員の定着を図りました。会員の動向としては、春先の退会者（特に子供）が少なかったことも有、年間をとおし会員増となりました。

一般開放では、子供の利用は増えてきましたが、成人・高齢者の利用が伸びず、全体として利用減となりました。

対前年では、水泳教室は473人の利用増となりましたが、一般開放では1,356人の利用減となり、全体で883人の利用減となりました。

利用状況は以下のとおりです。（）内は平成28年度実績

(1) 水泳教室	利用人数	60,631人	(60,158人)
	1日平均	166人/日	(165人/日)
(2) 一般開放	利用人数	22,799人	(24,155人)
	1日平均	62人/日	(66人/日)

2 音楽ホール

自主公演『オペラ公演』を継続して開催した他、地域の小中学校の吹奏楽演奏会や芸能系文化教室の発表会を開催しました。

平成29年度は、件数では、対前年9件減、となり利用人数も、2,961人の利用減となりましたが、1件あたりの利用人数等の規模は昨年同水準となっています。

ピアノ（スタインウェイ）のオーバーホールを現地作業により実施したことから、稼働率としては、0.3ポイント上回った数値となりました。

()内は平成28年度実績

(1) 利用件数	194件	(203件)
(2) 利用区分数	456区分	(479区分)
1件あたり	2.4区分/件	(2.4区分/件)
(3) 利用人数	68,695人	(71,656人)
1件あたり	354人/件	(353人/件)
(4) 稼働率	62.2%	(61.9%)

3 文化教室

文化教室は、講師、並びに受講生の高齢化等により、一時期の好調さが落ち着き、22,085人（対前年775人減）の利用となりました。9月には広場で絵画、手芸、短歌、お花などの作品展、2月には音楽ホールで日本舞踊、お琴、ダンス教室などの発表会を開催し、受講者に発表の場を提供するとともに、教室の周知を図り、会員増、利用増に努めました。

（平成28年度実績：22,860人）

4 会議

大型会議の件数減、自社内で実施する会議への移行等見受けられますが、平成29年度は、スポーツ団体の宿泊者朝食等の利用が増えたため、件数で2,459件（対前年204件増）、利用人数では96,160人（対前年3,014人増）となりました。

（平成28年度実績：2,255件、93,146人）

5 宿泊

例年実施している道内セールスに加え、道外セールスを実施し、スポーツ、文化系の大会参加時の宿泊、小学校の研修旅行時の宿泊等の利用促進、並びに宿泊を伴う会議誘致に努めました。また、インターネット予約サイトの活用、併せて昨今の好調な観光利用があり、利用人数は21,626人と前年を609人上回りましたが、客室稼働率は68.3%と、前年を1.2ポイント下回りました。

（平成28年度実績：利用人員：21,017人、客室稼働率：69.5%）

6 レストラン

例年実施している『麺フェア』、『ビールフェア』、『飲み放題プラン』のメニューの充実を図るとともに、割引情報を掲載したイベントカレンダーを配布、掲示し、販売増に努めました。併せて、『クリスマスピアノコンサート』、『ワインセミナー』などの企画を引き続き実施し利用の拡大を図りましたが、利用人数は、96,547人となり、対前年2,125人減となりました。

（平成28年度実績：利用人数：98,672人）

7 宴会

（1）一般宴会

自主事業の『晚餐会』等の企画を交え、継続物件をはじめ、新規物件の受注拡大、過去に利用のあった企業の訪問等、販売促進に努めた結果、利用件数は1,177件と対前年22件の増加となり、利用人数では55,828人と対前年1,693人の増加となりました。小型化が進行する状況となりました。

（平成28年度実績：1,155件、54,135人）

(2) 法要

内覧会の開催、DMの発送、HPを活用したPR、並びに地下鉄沿線へのチラシのポストインを行いました。194件と対前年20件減、利用人数は3,149人と対前年238人減となりました。

(平成28年度実績：214件、3,387人)

8 駐車場

利用台数は107,213台となりました。

平成29年11月から管理運営をタイムズ24に委託。当初想定されていた出入口、精算機等の更新が不要となり、支出削減を図りました。

(平成28年度実績：利用台数：107,445台)

Ⅲ ふれあい広場利用状況等

近隣小中学校、高等学校、文化団体の作品展示会や勤労者の雇用保険受給手続き会場、市・道民税申告受付会場としての利用、年末には地元商店街（北24条商店街）との共催によるイベントを実施しました。利用件数48件、約22,000人の来場者がありました。

(平成28年度実績：利用件数：48件、利用人数：約23,000人)

Ⅳ 理事会及び評議員会の開催

1 第1回 臨時評議員会（平成29.4.1 書面決議）

(1) 評議員及び理事の選任

2 第1回 理事会（平成29.6.1 札幌サンプラザ）

- (1) 平成28年度 事業報告
- (2) 平成28年度 決算報告及び監査報告
- (3) 定時評議員会の開催について

3 定時評議員会（平成29.6.28 札幌サンプラザ）

- (1) 平成28年度 事業報告
- (2) 平成28年度 決算報告及び監査報告
- (3) 評議員の選任

4 第2回 理事会（平成29.12.15 書面決議）

(1) 臨時評議員会の開催について

5 第2回 臨時評議員会（平成29.12.22 書面決議）

- （1） 評議員の選任

6 第3回 理事会（平成30.3.28 札幌サンプラザ）

- （1） 平成30年度 事業計画
（2） 平成30年度 収支予算